

## 1. 趣旨

- 新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、出勤抑制の方策としてテレワークの実施が推奨されている。東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催期間中は、選手、関係者等の移動も発生することから、人と人との**接触機会の抑制**や**交通混雑の緩和**を通じて**安全・安心な大会**を実現するため、**大会の開催に合わせて集中的にテレワーク実施に取り組む**。
- さらに、大会終了後の**レガシーとしてテレワークを着実に定着させていく**。

## 2. 実施期間

- 「**テレワーク・デイズ2021**」においては、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催期間（オリンピック：7/23（金）～8/8（日）、パラリンピック：8/24（火）～9/5（日））を含む**7/19（月）～9/5（日）**を実施期間として設定。  
※ オリンピックの開会前及びオリンピック閉会とパラリンピック開会の合間においても、選手や関係者の移動が予想されるため、これらの日程についても実施期間に含める。

## 3. 実施内容

- 新型コロナウイルス対応におけるテレワークの取組の目標（出勤者の7割減）や実績も踏まえ、各社において実施期間における積極的な目標を設定し、実行することを要請する。  
※ 参加団体は、これまで同様、実施団体、特別協力団体、応援団体の3類型とし、**3,000団体**の参加を目標とする。